

着発 17 番線で発生した発煙について説明要求を上申！

5月5日、鳥飼基地の着発17番線・大阪方で、枕木から発煙するという事象が発生しました。幸いにも本線乗務員がいち早く異常に気づき、報告したので、大事には至りませんでした。しかし、会社は今回の事象について現場社員へ何ら報告や説明もありません。従って、今回の事象について詳細がほとんどわかっていないのが現状です。

今回発生した事象により、基地構内の設備に故障や不具合を起こす恐れもあり、それに伴い車両事故等が発生する可能性もあります。また、列車または車両の入換えを担当する組合員・社員の安全を脅かす恐れも考えられます。

私たち大阪修繕車両所分会は、会社に対して事故の原因の解明、再発防止を求め新幹線関西地本に説明要求の申し入れを行いました。

着発 17 番線で発生した発煙に関する申し入れ

- (1) 今回の発煙の詳細について、時系列的に明らかにされたい。また、事象発生後の対応も含めて明らかにされたい。
- (2) 今回の発煙に関する消防署、警察署の見解、会社の見解等を明らかにされたい。
- (3) 今回の発煙原因と今後の対策を明らかにされたい。
- (4) 今回の発煙に対して、会社は一切を明らかにすることなく、車両の入換え業務を通常通り行っているが、明らかにすると何か不都合でもあるのか明らかにされたい。
- (5) 今回の発煙で、レール設備や枕木等への影響は無かったのか。また、どのような調査を行いどのような修繕を実施したのか明らかにされたい。
- (6) レール設備や枕木について点検等はどのような周期でどこが担当して実施しているのか明らかにされたい。
- (7) 過去にも（平成22年）着発線の大阪方で、枕木から発煙するという事象が起きているが、その時の発煙原因と対策を明らかにされたい。
- (8) 今回の発煙に対する、原因究明と対策が講じられるまで、設備等の点検を入念に行うとともに、安全性を考慮して速度を下げた通過するようにされたい。
- (9) ヒューマンエラーの注意喚起だけでなく、このような事象や事故について広く社員に知らせられたい。